

「いわて就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」事業計画 取組状況（実施主体別）

○令和6年度の主な取組状況について（明記がない限りKPIは第2ステージにおける目標値）

No.1

実施主体	取組及び取組の概要	令和6年度実績
全実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、広報誌、メディア等を活用した周知広報（いわて就職氷河期世代活躍支援プラットフォームで実施する支援策等を、ホームページ、広報誌、メディア等様々なツールによる周知を実施する。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリにて各ユーザーに通知（岩手県商工会連合会） ・メルマガ配信による周知実施（岩手県経営者協会） ・ホームページへの掲載（岩手労働局）
岩手労働局	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代限定を対象とした求人・歓迎求人の開拓・確保や就職面接会等への参加勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・限定求人55人 歓迎求人1,052人 計1,107人 ・セミナー開催数：33回、面接会4回 ・企業フォーラム：3回 ・就職氷河期世代向けトークセッション：3回
	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談の充実 【KPI】 ハローワークにおける正社員就職件数2,426件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークにおける正社員就職件数 1,214件
	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークに就職氷河期世代専門窓口を設置、担当者によるチーム支援を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム支援対象者：83件（うち正社員就職件数45件）
	<ul style="list-style-type: none"> ・職場実習・体験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・1人
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定求職者雇用開発助成金（就職氷河期世代安定雇用実現コース） ・トライアル雇用助成金 ・キャリアアップ助成金 【KPI】 正社員転換件数 724件 ・人材開発支援助成金 	<ul style="list-style-type: none"> ・159件 ・43件 ・272件 ・7件
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域若者サポートステーションの取組強化 【KPI】 相談件数11,380件（サポステ支援対象全年齢層での目標） ・サポステと就労支援機関との連携 【KPI】 就労件数270件、職業訓練あっせん件数17件（サポステ支援対象全年齢層での目標） 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 4,338件 ・就労件数 166件 ・職業訓練あっせん件数 7件
岩手県 商工労働観光部 定住推進・ 雇用労働室	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代を対象とした限定求人・歓迎求人の開拓・確保や面接会等への積極的な参加の勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・実績なし
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代の非正規雇用労働者に係る正社員転換の積極的な働きかけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5/10に岩手労働局及び盛岡市と合同で商工団体等に対し、非正規雇用労働者の正規雇用転換及び就職氷河期世代の支援への要請活動を行った。
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設、商業施設等を活用した周知広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代支援機関（ジョブカフェいわてや若者サポートステーション）を紹介するポスター等を、各市町村窓口等に掲示した。
	<ul style="list-style-type: none"> ・長期高度人材育成コースの実施（雇用セーフティネット対策訓練の一部） (非正規雇用労働者などを対象として、介護福祉士や保育士などの国家資格を取得し、正社員就職を目指す2年間の民間委託型職業訓練を実施する。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コース数：29コース ・受講者数：61人
	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブカフェいわての窓口での支援 (就職氷河期世代の多様なニーズに対応するため、キャリアコンサルティングや各種セミナー等、様々な支援ツールを活用した就労支援を実施する。) 【KPI】 利用件数1,780件 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用件数 518件
	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ配布等による周知広報 (新聞折込や町内会回覧、公共施設配架等により事業 	<ul style="list-style-type: none"> 【盛岡市】 ・町内会回覧や公共施設への配架等により各種支援内容や

周知チラシを配布する。
また、SNS広告やデジタルサイネージ等により情報発信
を実施する。)

企業面談会の開催について周知した。
・インスタグラム等SNSでの広告配信やタウン誌への掲載の
ほか、イオンモールやハローワークに設置されているデジタル
サイネージでの情報配信を実施した。
・市ホームページや市公式SNSでの情報発信を実施した。

実施主体	取組及び取組の概要	令和6年度実績
岩手県 商工労働観光部 定住推進・ 雇用労働室	<ul style="list-style-type: none"> ・ もりおか若者サポートステーションでの支援 (就職氷河期世代の就職やキャリアアップを支援するため、キャリアカウンセリング、適職診断、面接対策や応募書類の作成アドバイスを実施する。 就職氷河期世代の就職決定後、職場訪問による職場定着支援を実施する。)	【盛岡市】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規登録者 53人 ・ 就職決定者 29人 ・ 相談件数 延べ566件 ・ 職場訪問 4件
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業面談会の開催 (ハローワーク盛岡との共催により、就職氷河期世代とその採用を歓迎する事業者とのマッチングを図る合同企業面談会を開催する。)	【盛岡市】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催回数 4回(5月、7月、10月、12月) ・ 参加求職者 延べ583人 ・ 参加事業所 延べ76社 ・ 面談件数 延べ457件 (参加求職者数及び面談件数の実績については就職氷河期世代以外の年代も含む。令和7年2月19日に5回目(年内最終回)の開催)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡市就職氷河期世代求職者常用雇用支援金 (もりおか若者サポートステーションの支援を受けて採用決定等に至った就職氷河期世代を雇い入れた事業者に対して支援金を支給する。)	【盛岡市】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 常用雇用支援金 3社5件 (令和7年2月中に1社1件の申請受付)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ、広報誌、メディア等を活用した周知広報 (事業紹介チラシの配布、市広報・HPでの周知のほか、サポステの利用者やハローワークの利用者に対し積極的な声掛けを行う。)	【一関市】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業紹介チラシを関係機関窓口へ配架、企業訪問時に配付。 また、市広報、HPで周知のほか、サポステの利用者やハローワークの利用者に対し積極的な声かけを行った。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労移行訓練事業の実施 (就職氷河期世代のうち、①不本意ながら不安定な仕事に就いている②無業の状態にある③社会参加に向けた支援を必要とする者を対象に、就労の体験を通じて職業意欲を高める効果と地元就職と雇用のミスマッチ解消に効果がある「就労移行訓練(短期職場体験就業)」を実施する。)	【一関市】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 当訓練の受入事業所拡大を目的に、積極的に市内事業所を訪問する等して、新規に15社を開拓。 また、事業所訪問の際に採用担当者から採用ニーズ等を聴取し、就活セミナーの内容検討に活かした。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 当訓練の参加者は8人、そのうち就業者は3人。 就職氷河期世代の就業者は19人。当訓練のフローや支援員のフォローアップ等の実施体制は確立されていることから、今後も事業所及び支援対象者への周知に注力する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援対象候補者に関する情報収集、その時々に応じた適切な支援を行うための各機関への円滑な誘導等を目的に、当訓練事業の定例会議を開催する等、定期的に関係支援機関(※)との連携を図った。 ※行政(労働、教育、福祉、保健)、就労支援機関、教育機関、福祉機関、経済団体、事業委託機関
岩手県 (保健福祉部)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村PFとの連携 【KPI】 市町村PFの設置 25市町村(※第1ステージを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度当初に実績調査 (令和5年度末時点:18市町村で設置)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者自立支援事業の充実 (より丁寧な支援対応が必要な方に対して、アウトリーチによる支援を強化する。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援会議で情報共有された支援が必要なケースについて、自立相談支援機関がアウトリーチによる訪問を行い、相談支援を実施している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村へひきこもり対策への支援 (市町村に対する専門的観点からのアドバイス及び市町村との連携を強化する) 【KPI】 県内33市町村でのひきこもり相談窓口の明確化(※第1ステージを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度当初に実績調査 相談窓口を明確化している市町村 23市町村 相談窓口を設置している市町村 33市町村 相談窓口を明確化している市町村 23市町村

・就労体験・就労訓練先の開拓・マッチング

(就労や求職活動を行うための動機付け・準備のために軽易な作業等の就労体験機会の確保等受入れ体制整備について、経済団体や企業等へ要請を行う。)

・生活困窮者就労準備支援事業を実施し、ひきこもり傾向にある方、ブランクがある方等の就労に向けた準備が必要な方の支援をしている。

実施主体	取組及び取組の概要	令和6年度実績
岩手県 (保健福祉部)	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援事業の支援者への研修の実施 (生活困窮者自立相談支援事業を円滑に進め、支援の充実が図れるよう、県内の生活困窮者自立支援事業における支援者の資質向上のための養成研修を実施する。)	<ul style="list-style-type: none"> 国主催のブロック別研修で代替実施
	<ul style="list-style-type: none"> 市町村の支援者等を対象とした研修会の開催 (市町村等における支援の充実が図れるよう、岩手県ひきこもり支援センターにおいて市町村等の支援者を対象に支援に必要な知識及び技術支援の習得に関する研修を実施する。)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年8月24日に岩手県精神保健福祉センター(岩手県ひきこもり支援センター)が主催で実施
	<ul style="list-style-type: none"> ひきこもり状態にある方からの相談件数の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度当初に前年度実績を調査(令和5年度:相談件数916件)
東北経済産業局	<ul style="list-style-type: none"> マッチングイベントの開催 (関係機関と連携し、就職氷河期世代を対象としたマッチングイベントを開催。) 【KPI】 開催年1回	実績なし。
岩手県中小企業団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> マッチングイベントの開催 	実績なし。 (東北経済産業局委託事業は、令和6年度別事業者が実施。)
	<ul style="list-style-type: none"> 就職氷河期世代限定を対象とした求人・歓迎求人の開拓・確保や就職面接会等への参加勧奨 	厚生労働省「働き方改革推進事業助成金(団体コース)」を活用したセミナー6回の開催及び好事例の紹介 <ul style="list-style-type: none"> セミナー参加企業延186社、参加者延224人 生産性向上と従業員満足度向上を両立する働き方改革の進め方(好事例・普及啓発)パンフレットを作成・配布 519件(中小企業組合、自治体等)
岩手県商工会連合会	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ、広報誌、メディア等を活用した周知広報 (いわて就職氷河期世代活躍支援プラットフォームで実施する支援策等をホームページ、広報誌、メディア等様々なツールによる周知を実施する。)	<ul style="list-style-type: none"> 商工会アプリにて各ユーザーに通知 令和6年8月23日 岩手労働局で実施している就職氷河期世代支援事業35歳からの「働く」を考える! My Careerトーク開催を各商工会通知
岩手県経営者協会	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ、広報誌、メディア等を活用した周知広報 (いわて就職氷河期世代活躍支援プラットフォームで実施する支援策等をホームページ、広報誌、メディア等様々なツールによる周知を実施する。)	<ul style="list-style-type: none"> メルマガ配信による周知実施(就職氷河期世代も含めた取組の周知) 令和6年7月 いわて就職マッチングフェアⅢ 令和6年10月 いわて就職マッチングフェアⅣ 令和6年12月 岩手県U・Iターン就職フェアin仙台 令和7年1月 いわて就職マッチングフェアⅠ
日本労働組合総連合会岩手県連合会	<ul style="list-style-type: none"> 正社員転換の働きかけ (就職氷河期世代の非正規雇用労働者に係る正社員転換の積極的な実施を働きかける。)	<ul style="list-style-type: none"> 2025春季生活闘争方針に就職氷河期世代の雇用の取組について労働組合から会社側への働きかけを行うよう明記した。
高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部	<ul style="list-style-type: none"> 職業能力等の習得に向けた訓練の実施 (非正規雇用労働者や求職中の非正規雇用労働者の方が働きながら受講しやすい訓練のため、夜間・土日などの訓練期間を柔軟に設定し、実施方法等を工夫することにより、職場体験等を組み合わせた受講しやすい訓練を実施する。)	<ul style="list-style-type: none"> 就職氷河期対策として特例措置に基づく短期・短時間特例訓練が行われていたが、特例措置は令和6年3月31日までとなった。 一方、通所を必要としない、もしくは全訓練時間の一部のみ通所必要とするeラーニング形式の求職者支援訓練として9コース124人分の訓練コースを設定している。(令和6年4月～令和7年3月開講コース累計)
岩手県	<ul style="list-style-type: none"> 「介護・保育・福祉の就職相談会」の専門ブースにおける就職相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「介護・保育・福祉の就職相談会」を7/27(土)に開催(会場:ホテルメトロポリタン盛岡、参加事業所39、来場者72人)

ロソホ 社会福祉協議会	・生活福祉資金の貸付事業 (国家資格等の取得により自立した生活を目指す者に対し、技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費の貸付を行う。)	・長期訓練生計費については、令和4年度で終了 (参考：福祉費・技能習得費 貸付件数3件)
----------------	--	---